

福島第一原子力発電所 廃棄物関連設備に関する進捗状況について

2021年4月27日

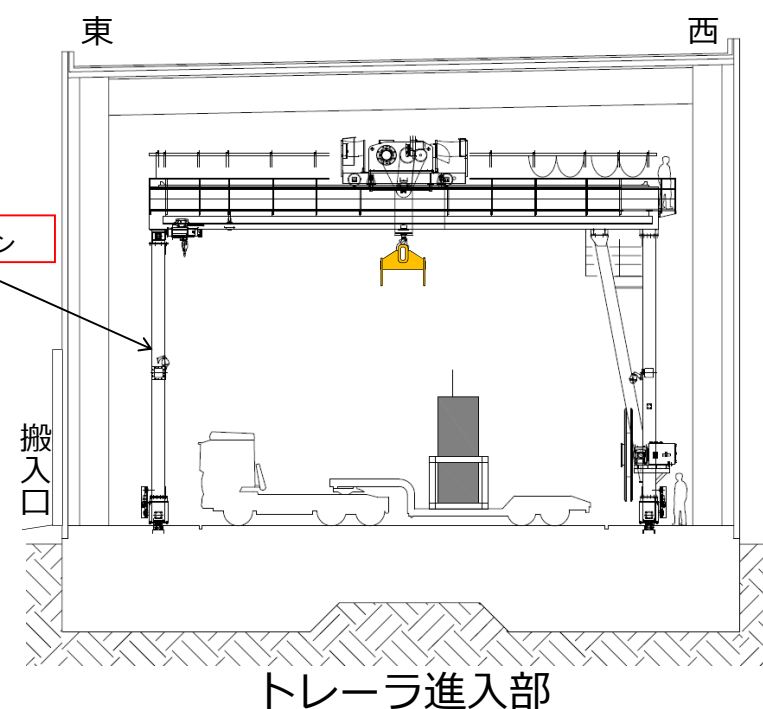
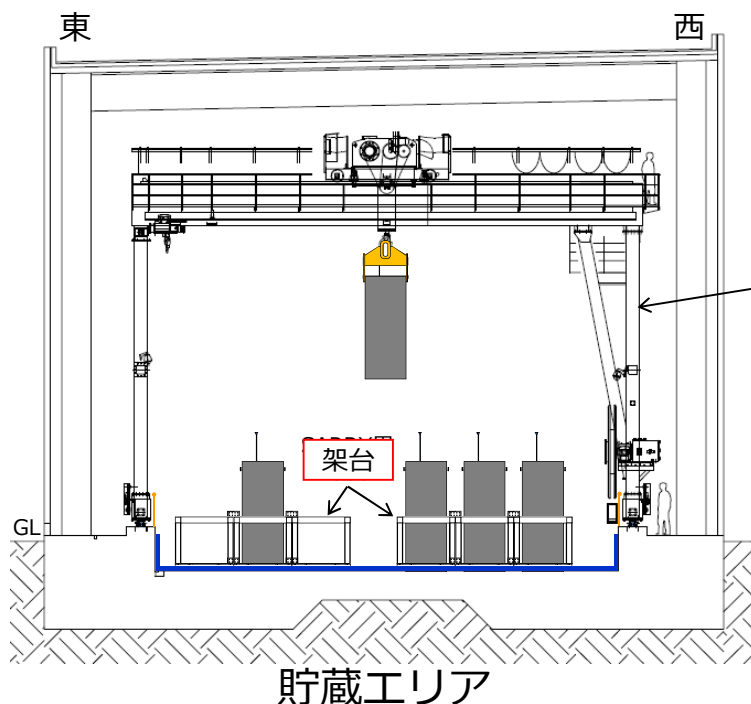
TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

- 大型廃棄物保管庫第 1 棟については、2021年11月竣工を目指して建設工事中
- 本年2月13日に発生した地震に関する影響評価について検討を進める中で、揚重設備及び使用済吸着塔保管架台については、
 - ・長期に使用する設備であること
 - ・本設備は、これから設置する設備であるため、今回の地震を踏まえてより裕度の大きい設計にする以上の理由により、当該設備の耐震裕度を見直すこととした
- 竣工時期については、設計・製作工程等の見直し期間を確認した上で、変更を行う予定

大型廃棄物保管庫第1棟の概要

設備概要	汚染水処理装置の運転に伴って発生する水処理二次廃棄物など、大型で重量の大きい廃棄物を保管する施設
保管面積	第一棟：約0.43万m ² （吸着塔 744基：SARRY360、KURION384） （南北約186m、東西約23m、高さ約17m）
建屋構造	上屋：鉄骨－プレキャスト版造平屋建て（一部2階建て） 基礎・床版：鉄筋コンクリート造
耐震性	Bクラス：建屋、使用済吸着塔保管架台、クレーン転倒防止機構



減容処理設備設置工事の進捗状況

○設備概要

構内の廃炉作業に伴い発生した瓦礫類の内、金属を切断処理、コンクリートを破砕処理することを目的とし、減容処理設備を設置する。

◆建屋構造・規模

耐震 クラス	構造	階数		軒高 (m)	建築面積 (m ²)	延床面積 (m ²)
		地下	地上			
C	鉄骨 造	0	1	約14	約5136	約5102

◆処理能力 金属：約60m³/日、コンクリート：約40m³/日
目標減容率は50%程度

○工事の進捗状況

◆準備工事

地盤改良・掘削：2020年9月30日～2021年4月28日（予定）

◆本体工事

基礎工事：2021年4月20日～2021年9月予定

鉄骨工事：2021年9月～2021年12月予定



配置図



現場写真